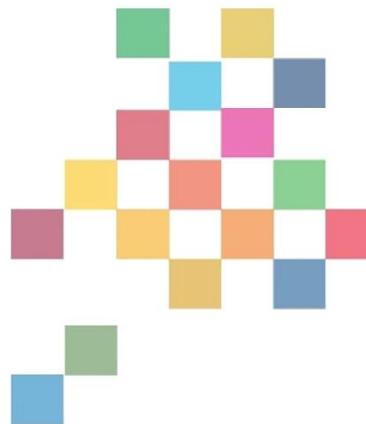




# 令和7年度 淡路県民局主要施策の概要（案）



ひょうごフィールドパビリオン

兵庫県淡路県民局

令和7年2月

# 令和7年度淡路県民局当初予算案の基本方針

大阪・関西万博の開催や神戸空港の国際化を契機に、淡路が誇る歴史、食、自然などの多様な資源の魅力を高め、発信する取組みを進めてることで、交流人口の拡大や産業の振興を図ります。

あわせて、近い将来発生が懸念される南海トラフ地震などの自然災害への備えを充実させ、島の安全・安心を高めることにより、訪れたくなり住み続けたくなる島づくりを目指します。

## 令和7年度淡路県民局主要施策

### I 訪れたくなる島づくり

52,299千円

淡路島総合観光戦略の推進	02
誰もが利用しやすい公共交通の実現	06
「食の島」あわじの実現	07
サイクリングアイランド淡路島の推進	09
魅力ある景観づくりの推進	09

### II 島を支える産業の振興

12,449千円

農畜水産業の振興	10
農水產生産基盤の強化	11
商工業の活性化	13

### III すこやかに暮らせる島づくり

27,776千円

健康長寿の島づくり	15
地域づくり活動の促進	16
あわじ環境未来島構想の推進	17
豊かな自然環境の保全	17

### IV 住み続けたくなる島づくり

31,840千円

ふるさと意識の醸成	18
淡路島への定住促進	20

### V 安全・安心な島づくり

4,080千円

自然災害への備えの充実	21
生活の安全・安心確保	23
主要施策体系表	24
主な投資的事業 予定箇所一覧	29

### 淡路県民局地域躍動推進費

令和7年度 128,444千円

令和6年度 107,625千円

増減 20,819千円

伸率 119.3%

# 淡路島総合観光戦略の推進

## ◆ AWAJI島博の実現に向けた取組の推進 (1,750千円) 拡【公民連携・万博推進枠】

**大阪・関西万博の開催を契機**として、ひょうごフィールドパビリオンをはじめ、豊かな自然、歴史・文化、農業・漁業・畜産業、地場産業、食などに触れる体験を通して、**淡路島本来の魅力を堪能できるコンテンツを「AWAJI島博」として展開し**、淡路島への誘客を促進する。

### (1) 関西国際空港における広告プロモーションの実施 新

関西国際空港プロモーションスペースや到着口等に特設ブースを設置し、AWAJI島博を初めとした淡路島の魅力を広くPR

- 特設ブースでのプロモーション
  - ・実施時期：R7.5月予定
  - ・PR内容：AWAJI島博等プロモーション動画の放映、淡路島観光アンバサダーを起用した観光PR、淡路島特産品の展示、ふるまいコーナーの設置

#### ※ AWAJI島博の概要

会期	令和7年3月20日（木祝）～10月13日（月祝）〔208日間〕
テーマ	いのち輝く 国生みの島
会場	淡路島全域
主催	AWAJI島博実行委員会 (構成：一般社団法人淡路島観光協会、兵庫県淡路県民局、洲本市、南あわじ市、淡路市、一般財団法人淡路島くにうみ協会)
実内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「淡路島ならではの本物体験」コンテンツの展開</li> <li>○ AWAJI島博専用サイトによる情報発信</li> <li>○ 淡路島への誘客及び島内周遊促進のための取組           <ul style="list-style-type: none"> <li>・淡路島ウェブスタンプラリー</li> <li>・AWAJISHIMA観光スマートパスポート</li> </ul> </li> </ul>

### (2) 広報活動の展開

各種広報活動で配布する啓発資材の作成や各種メディアとの連携により情報発信

- ロゴマークを活用した啓発素材の作成
  - ・うちわ、ウェットティッシュ、ポケットティッシュ等
- 各種メディアと連携した情報発信
  - ・主要新聞に記事下広告を掲載
  - ・旅行雑誌、情報サイトへ特集記事を掲載
  - ・SNSへの画像広告掲載



AWAJI島博  
2025

AWAJI島博のロゴマーク

### (3) ホームページによる情報発信

情報発信の軸となる専用ホームページによる情報発信

#### ➤ 情報発信の内容

- ・島博のメインコンテンツとなる「淡路島ならではの本物体験」の紹介や予約・販売
- ・イベントカレンダーや淡路島ウェブスタンプラリーなど行催事のお知らせ

体験コンテンツ例



AWAJI島博ホームページ

# 淡路島総合観光戦略の推進

◆ 淡路島の魅力発信 (1,500千円) (新) 【公民連携・万

AWAJI島博における島内周遊の促進の取組として、島内の対象施設を巡りポイント等を収集し、収集した数に応じて淡路島ならではの賞品が抽選で当たる淡路島ウェブスタンプラリー「島たまGo！」を実施する。

実施期間：令和7年3月2日～10月31日(244日間)

対象施設：淡路島グルメ店舗、宿泊・観光施設、

## ひょうごフィールドパビリオン、

淡路島ならではの本物体験施設等 計約600カ所

賞品例：洲本温泉ペア宿泊券（5万円相当）、淡路島3年とらふぐ  
淡路ビーフなど



◆ 大阪・関西万博での淡路地域の魅力発信 (2,400千円) 新

**大阪・関西万博の催事等で淡路島の伝統芸能の上演や淡路島産食材のPR等を行い、万博に来場している観光客を淡路島への誘客につなげる。**

- 万博催事会場、ひょうご楽市楽座への出展  
淡路人形浄瑠璃(南あわじ市)、淡路國生み創生神楽(淡路市)、だんじり唄及び高田屋太鼓(洲本市)などの出演
  - 淡路島産食材のPR  
催事出展を行なうステージ周辺における淡路島産の食材を使った振る舞い等

催事		日時	場所
万博会場	ひょうごEXPO41	5月23日～25日 (予定)	関西パビリオン「兵庫県ゾーン」
	一般参加催事	5月25日 9時～21時	ポップアップステージ南
	神戸市催事	8月1日・2日	ポップアップステージ南
ひょうご 楽市楽座	会場ステージ	6月28日・29日、 10月11日・12日 16時～21時	尼崎万博P&R駐車場隣接地



淡路人形淨瑠璃(南あわじ市)



国生み創生神楽（淡路市）



だんじり唄（洲本市）



高田屋太鼓（洲本市）

## I 訪れたくなる島づくり

# 淡路島総合観光戦略の推進

## ◆ 首都圏誘客戦略の展開（1,200千円）拡

OTAや旅行会社等を活用し**首都圏を含む遠方からの誘客促進戦略を展開する。**

### （1）首都圏の旅行会社へのプロモーション新

**首都圏の旅行会社を招聘**したプロモーション活動により、「淡路島ならでは」の**プランの造成**につなげ誘客を促進

### （2）「羽田空港～徳島空港」線の周知キャンペーン拡

首都圏から淡路島へのアクセスの利便性が高い徳島空港に着目し、企業と連携したWEBキャンペーンを実施

➢ キャンペーン内容

- ・発信内容：淡路島特集の展開
- ・展開時期：通年（4月～3月）
- ・連携企業：徳島空港路線運航航空会社、OTA、旅行会社 等



航空会社HP特集ページ



旅行雑誌特集ページ

## ◆ 淡路・徳島広域観光連携の推進（500千円）

鳴門海峡を挟んで歴史的な繋がりを持つ**淡路地域と徳島県との広域的な観光連携**を推進し、互いの地域への誘客を促進する。

### （1）クーポン付ガイドブック「淡路島&徳島とくとく周遊ガイド」の作成

部 数：60,000部

配布場所：観光案内所、道の駅、イベント等

### （2）観光ブースの共同設置

徳島県と合同でイベントに観光ブースを設置しPR

➢ 主なPRイベント

- ・はな・はるフェスタ2025  
時期：令和7年4月  
場所：藍場浜公園（徳島市内）
- ・食のブランド淡路島 オータムメッセ  
時期：令和7年秋  
場所：淡路島内



「淡路島&徳島とくとく周遊ガイド」



観光ブースでのPR  
(はな・はるフェスタ2024)

## I 訪れたくなる島づくり

# 淡路島総合観光戦略の推進

## ◆ 日本遺産「国生みの島」の魅力発信（2,141千円）

日本遺産に認定された「**国生みの島・淡路**」をはじめとする自然、歴史、文化、食など多様な地域資源を生かし、ふるさと意識の醸成や交流人口の拡大、誘客を促進する。

### （1）淡路学読本を活用した講座の開催

島内高校生等に「国生みの島」の魅力を伝ることにより  
ふるさと意識を向上  
・実施場所：島内6高校  
・講 師：淡路学読本の編著者等

### （3）松帆銅鐸復元品の展示・貸出

銅鐸復元品を直接手で触れ、古代の音色を聞けるような  
形での常設展示やイベント等への貸出  
・展示場所：洲本市立淡路文化資料館、  
淡路文化会館等



松帆銅鐸

### （2）「国生みの島」普及啓発事業への助成

民間が取り組む「国生みの島」を普及する事業を支援  
・助成対象：淡路島の自然、歴史、文化、食を題材にした事業  
（例）「古事記」「国生み神話」「御食国」「日本遺産関連」  
・助 成 額：上限20万円

### （4）淡路島日本遺産の活用

「国生みの島」の構成文化財を観光コンテンツとして磨き上げ、  
日本遺産の価値向上と新規誘客を促進

- 日本遺産を活かした事業例
  - ・サポータークラブの運営
  - ・グッズの作成
  - ・淡路島日本遺産RPG（ゲームアプリ）  
の配信
  - ・海人の歴史調査研究



五斗長垣内遺跡

## ◆ 淡路島フィルムオフィスへの活動支援（1,000千円）

淡路島フィルムオフィスが実施するロケーション情報の発信事業を支援することにより、島内で撮影された  
**映像作品等を通じて島の魅力を全国に発信**し誘客を促進する。



映画ロケ（淡路県民局）



映画ロケ（あわじ花さじき）



TVCMロケ（洲市民広場）

# 誰もが利用しやすい公共交通の実現

## ◆ 「守り、育てる」地域公共交通（2,000千円）拡

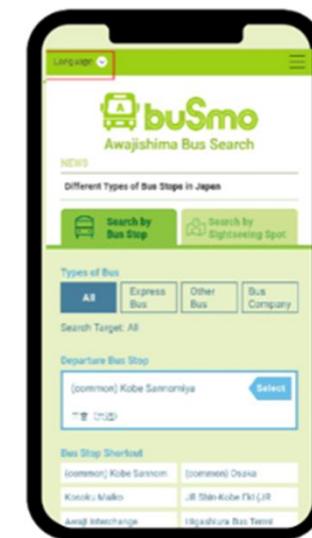
地域住民や観光客の利便性向上と公共交通の維持確保のため、3市と連携して構築した**淡路島公共交通乗換検索サイト(buSmo)**の更なる機能充実（多言語化[中国語、韓国語]）を実施する。

### ※淡路島公共交通乗換検索サイト(buSmo)

- ・淡路島の公共交通をすべてカバーし、バスや船も含めて乗り換え検索ができるアプリ
- ・令和6年度に英語での利用を開始
- ・お気に入りバス停登録や「観光地から探す」などの機能
- ・2024年1月～12月の利用状況  
年間検索回数：約123万回（延べ）、利用者数：約4.9万人



buSmo日本語版



buSmo英語版

## ◆ 港のにぎわい創出と定着化の推進（1,000千円）【公民連携・万博推進枠】

島内の港の利活用につながるイベント開催等を支援し、港のにぎわい創出と継続的な活性化を図る。

### ➤ 令和6年度実績

- ・大型クルーズ船「にっぽん丸」の寄港  
日 時：令和6年8月18日  
支援内容：歓迎イベント開催
- ・海上航路社会実験「スマアワ」の寄港  
日 時：令和6年9月28日、29日  
支援内容：歓迎イベント開催



スマアワ寄港（R6.9.28咸臨丸）

## I 訪れたくなる島づくり

# 「食の島」あわじの実現

## ◆ 食のブランド「淡路島」の推進 (9,847千円) (拡)

島内の農畜水産物の生産者、加工業者、流通業者等さまざまな主体が参加する食のブランド「淡路島」推進協議会が中心となって、**豊富な農畜水産物を活かし、四季を通じた「淡路島」の魅力を発信**する。

### (1) 万博に合わせたプロモーション活動 新

**万博を目的とした来阪者に淡路島産食材のPR**を実施。

- 食の魅力発信
  - ・集客施設や駅構内などに設置されたビジョン等で動画放映
  - ・来阪者等をターゲットにしたWeb広告
  - ・「ひょうご楽市楽座」など万博関連イベントへ出展し食材のPR活動を行う事業者を支援
- 「淡路島産牛乳」のブランド力強化
  - ・牛乳販売促進フェア等を開催し、価値向上と需要を拡大



淡路島牛乳と牛乳を使ったスイーツ



JR千葉駅コンコースでの  
淡路島マルシェの開催

### (2) 「食の島」のブランドイメージ形成定着

淡路島たまねぎや淡路ビーフなどのブランド農畜水産物を年間を通じて継続的にPR

- 食のPR、情報発信
  - ・HP、SNSによる情報発信
  - ・パンフレットやのぼり等販促ツールの作成
- 全国規模の料理コンテストへの出品支援
  - ・出品支援をとおして、島グルメの魅力発信と農畜水産物の消費を拡大



淡路島えびす鯛  
パンフレット

### (3) 淡路島産農畜水産物の販路拡大・消費拡大

ターゲットを明確にしたプロモーション活動を実施

ターゲット	プロモーション内容例
事業者向け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・百貨店やスーパーなどでフェアの開催</li> <li>・商談会や展示会等への出展支援</li> </ul>
観光客向け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会構成員が行う農作業・漁業体験活動の支援</li> <li>・「淡路島産食材こだわり宣言店」のPR</li> <li>・「美味しい御食国月間リレーイベント」の開催</li> </ul>
消費者向け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏や京阪神における情報発信</li> <li>・家庭での魚食の拡大「おさかな料理教室」の実施</li> </ul>

# 「食の島」あわじの実現

## ◆淡路島特産物の魅力アップ推進 (4,110千円) (拡)

淡路島の特産物である淡路島たまねぎの魅力アップや需要拡大を図るとともに、持続可能な畜産業を進める取組や「ベジタブルアイランド」の取組を推進し、**淡路島特産物の魅力を発信**する。

### (1) 「淡路島たまねぎ」の魅力アップ

淡路島の特産品である「淡路島たまねぎ」のさらなる魅力アップや需要拡大

- 他産地との差別化と競争力の強化
  - ・GAP取得・維持・拡大の取組を支援
- ブランドの維持
  - ・品質基準を遵守するための研修会や指導等
- 日本農業遺産「淡路島たまねぎ」伝統的農法等の継承
  - ・体験事業に取り組む事業者と協力し、来島者へPR

### (3) 「ベジタブルアイランド」の推進

「淡路島たまねぎ」を中心とした多様な野菜の周年供給体制を整備

- 食の拠点施設販売所「美菜恋来屋」に供給される品目の充実
  - ・新たな品目や新品種の導入を支援
- 「島サラダフェア」の開催
  - ・島内のホテルやレストランによるオール淡路島産の野菜や食材を使ったオリジナルサラダを提供



島サラダフェアの開催

### (2) 「淡路島の畜産」の生産力向上 (新)

今般の頭数・生産量の減少や資料・資材の高騰下においても持続可能な畜産業を進めるための取組を支援

- 飼養管理の改善指導
  - ・子牛期の事故防止や小規模な牛舎での**暑熱対策に関する研修**や淡路島の**飼育環境に沿ったマニュアルの作成**等
- 自給粗飼料の品質や生産量の向上
  - ・**栄養価の高い飼料作物の導入**を推進

### (4) 野菜产地の担い手“女性農業者”の育成 (新)

減少傾向にある女性農業者の育成を推進

- 南淡路農業大学講座女性コースの開講
  - ・野菜の栽培技術や販売方法の習得と**女性農業者間のネットワークの充実**
- 取組実践の支援
  - ・女性コースの研修効果をより高めるため、**習得した野菜の販売方法等を実践するマルシェ等への出展を支援**

## I 訪れたくなる島づくり

# サイクリングアイランド淡路島の推進

## ◆ 「淡路島ロングライド150」の開催 (8,031千円)

「サイクリングアイランドあわじ」のイメージ定着を図るため、**「淡路島ロングライド150」**の開催を支援する。

開催時期：令和7年秋

## ◆ サイクルツーリズムの推進 (360千円)

淡路島のサイクリングエリアとしての高いポテンシャルを活かし、**サイクリングによる観光振興**を促進する。

- サイクリングアイランドとしての魅力発信
  - ・専用HP「淡路島サイクルツーリズム」のコンテンツの充実
  - ・ノベルティやマップの作成
- 他のサイクリング聖地との連携
  - ・ビワイチをはじめ近畿や四国、佐渡島などと連携し、サイクリストを誘客



アワイチ（淡路市江井）

## ◆ 「アワイチ」の魅力アップの推進 (5,350千円)

**「ナショナルサイクルルート」の指定を目指し**、サイクリスト受入環境の整備を行う。

- 自転車走行環境整備の充実
  - ・ルート案内標識や路面表示などを追加整備

# 魅力ある景観づくりの推進

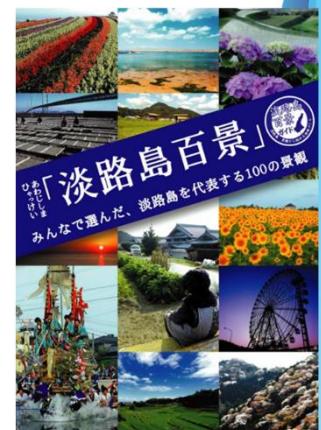
## ◆ 淡路島景観・緑花づくり運動の推進 (1,550千円)

**淡路島のすばらしい景観を未来へ継承**するため、淡路らしい緑化づくりを行う「あわじ緑化スタイル」を推進する。

- 「淡路島百景」のPR
  - ・SNSやリーフレットによる情報発信
- 地域の緑化活動の促進
  - ・緑花学習教室の開催
  - ・オープンガーデンのリーフレット作成



緑花学習教室  
(寄せ植え教室)



淡路島百景リーフレット

## II 島を支える産業の振興

# 農畜水産業の振興

## ◆ 「花とミルクとオレンジの島」再生プロジェクト（1,775千円）

淡路島の各地域の農業の特徴を表す「花とミルクとオレンジの島」を再生していくために、新技術の活用等を推進することで生産量と品質向上を図るとともに、消費者へのPR等により認知度向上を進め消費拡大や産地の活性化を図る。

### （1）「淡路島の花」認知度向上推進

- カーネーション、ストック等の花きの主要産地としての認知度を向上
- 市場関係者や来島者へのPR
- 青果市場で展示会を開催する等、市場関係者や来島者へのPRを実施



生花市場での展示会の開催

### （2）「淡路島のフルーツ」生産力&品質向上推進

淡路島のフルーツの生産拡大と品質向上を図るため、新技術の導入実証と普及を実施

区分	取組内容
淡路島なるとオレンジ	・大苗の育成の実証及び園地に定植する新技術の導入実証と普及指導
淡路島いちじく	・病気への耐性が強い接ぎ木用台木を用いた育苗技術の導入実証やその普及
淡路島のびわ、かんきつ	・ドローンを活用した省力的防除の実証



果樹園地でのドローン防除研修会

### （3）「淡路島産牛乳」のブランド力強化

万博を目的とした来阪者に牛乳販売促進フェア等を開催し、価値向上と需要を拡大  
(再掲：「食のブランド「淡路島」の推進」の事業内で実施)

## II 島を支える産業の振興

# 農水産生産基盤の強化

## ◆淡路島持続的な生産・消費の実現推進 (4,700千円) (新) 【地域創生枠】

島内の農畜水産物について、生産力の強化だけでなく、**生産者と消費者等とのつながり強化**を図るとともに、資源の循環を進めるため、**栄養豊富なため池堆積土砂の農地還元を支援**することにより、持続的な生産・消費を実現する。

### (1) 消費者とのつながり強化支援

生産者と消費者等とのつながり強化を図るため、「**知つてもう**」「**買ってもらう**」「**食べてもらう**」取組を行う事業者を支援

- ・対象者：消費者等とのつながり強化を図るうとする農畜水産物生産者等
- ・対象経費：イベントへの出展やPRに要する経費
- ・助成額：上限500千円
- ・補助率：1／2



食のイベントへの出展支援

### (2) 資源循環型「かいぼり」取組支援

資源の循環を進めるため**農地への堆積土砂還元を目的としたかいぼり実施**を支援

- ・対象者：かいぼりを実施する団体
- ・対象経費：バキュームカー等のリース代や資材費及び重金属調査等
- ・助成額：上限400千円
- ・補助率：1／2



ため池堆積土砂の農地還元

## ◆農業参入企業誘致モデル「北淡路 先端ファーム」の形成 (2,074千円)

国営農地開発北淡路地区にある未利用農地の有効利用を図るため、新たな農業ビジネスの場として、**企業等のニーズに沿った簡易な条件整備に係る経費等を支援**し、多様な主体の参入による先進的な農業経営の展開、参入企業間の連携を促進する。

- ・対象者：未利用農地を再生、営農する事業者（企業等）
- ・対象経費：農地、農道及び水路等の基盤整備に係る経費等
- ・助成額：上限500千円
- ・補助率：1／2

※令和7年度 営農開始企業  
ハートスアグリフロンティア（株）・・・野菜類



タマネギ収穫作業  
((株)池上農場)

## II 島を支える産業の振興

# 農水産生産基盤の強化

## ◆広域農道（オニオンロード）の整備推進 (参考：618,000千円)

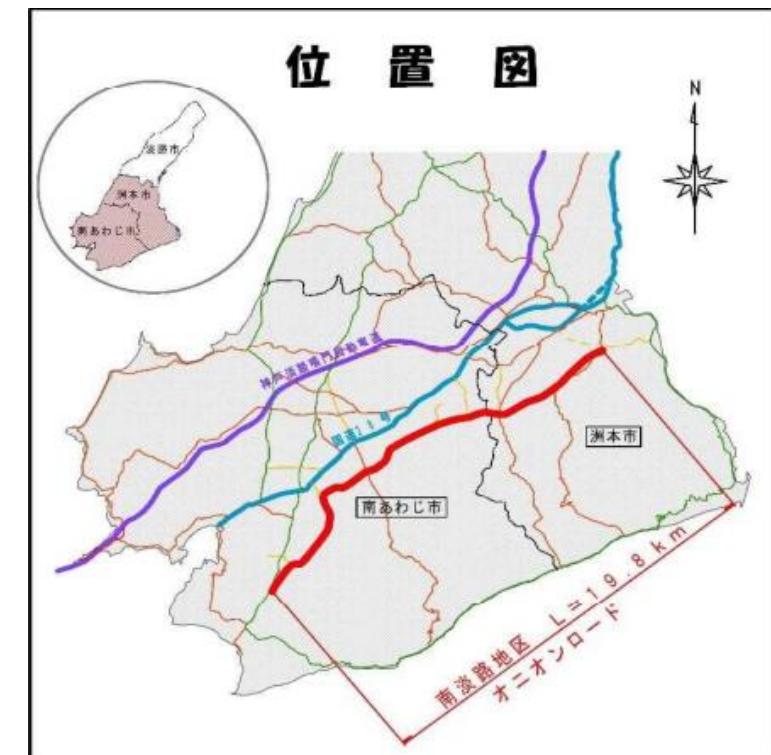
南淡路地域の農産物や生産資材の流通経路を確保し、京阪神方面への輸送の効率化を図るとともに、農村生活環境の改善を図るため広域農道（オニオンロード）の開通を目指して整備を推進する。

### ▶事業概要

- 所在地 : 洲本市、南あわじ市（旧緑町、旧三原町、旧南淡町）  
受益面積 : 4,561ha  
受益市町 : 洲本市、南あわじ市  
総事業費 : 16,539百万円  
負担区分 : 国50%・県35%・市15%  
予定期工期 : 平成6年度～令和7年度秋（32年間）  
計画延長 : 17.2km（その他建設施工区間2.6km）



洲本市鮎屋の鮎屋夢大橋  
(ひょうごの橋・トンネル150選)



## II 島を支える産業の振興

# 商工業の活性化

## ◆地域産業魅力アップの支援 (1,900千円)

旅行やイベントなどにおける人出の回復とともに、直接見て、触れて、感じる実際の体験ニーズが高まってきていることから、地場産業を対象に産地組合が実施する**体験型プログラムの取組を支援**する。

併せて、**淡路瓦に係る後継者養成の支援**を行うことにより、淡路島における地域産業の魅力アップや人材育成につなげる。

### (1) 地場産業魅力体験事業

地場産業の魅力アップと活性化のため、産地組合が行う体験型プログラムの実施を支援

- ・対象者：産地組合（淡路瓦工業組合、兵庫県線香協同組合、淡路手延素麺協同組合）
- ・対象経費：工場見学会・ワークショップ開催経費、体験にかかる施設の環境整備費、VR等の導入費用 等
- ・助成額：上限600千円
- ・補助率：1／2



鬼師による鬼瓦製作見学

### (2) 職業訓練支援事業

少人数の生徒で職業訓練を実施している職業訓練法人を支援し、地場産業の職業訓練の継続及び後継者の養成

- ・対象者：職業訓練法人薺技術協会
- ・対象経費：講師謝金等職業訓練法人が行う職業訓練事業に要する経費
- ・助成額：300千円
- ・補助率：定額



香司による線香づくり製造体験



手延素麺の製造体験

# 商工業の活性化

## II 島を支える産業の振興

### ◆デジタル技術を活用した雇用導入促進事業 (参考: 6,140千円)

家庭の事情等により短時間勤務を求める女性や退職後の高齢者など、デジタル技術を活用して**多様な労働力を発掘から就職へ**つなぎ、淡路地域の中小企業の人材確保を支援する。

#### (1) 柔軟な働き方のマッチングシステムの運営

潜在的な労働力を発掘し、短期・短時間の求人・求職をマッチングするため、プラットフォーム（淡路島マッチボックス）を運営

##### ▶ 概要

開設日 (サービス開始日)	令和6年7月1日（月）
対象企業（求人企業）	淡路島内に本社または事業所等がある企業
対象者（求職者）	淡路島内で働くことができる者 ※高校生は学校の承認が必要



##### ▶ 実績（R6年12月末累計）

登録事業所数	130事業所
登録求職者数	1,093人
採用件数	1,431件

##### （参考）淡路島マッチボックスの利用者の傾向

- 登録事業所  
飲食業の割合が29.2%で最も高く、次いで小売業の19.2%となっている。
- 求職者の登録状況  
女性が60%を占めており、男女とも40代50代の登録が多い。
- 採用人数  
男女とも20代が最も多く、次いで女性は40代、男性は30代となっている。

#### (2) 兼業・副業・ギグワーク人材活用セミナーの開催

兼業・副業・スキマ時間の人材活用についての事例紹介、セミナー後の個別相談支援を実施し、システム利用を促進

▶ R7年度：神戸地域、淡路地域で各1回実施予定

# 健康長寿の島づくり

## ◆生涯現役！あわじ健康長寿の島づくり (1,125千円)

高齢者がいきいきと安心して暮らせる「健康長寿の島」を実現するため、「栄養」、「運動」、「社会参加」の3本柱を中心に淡路地域に多く見られ、特に注意が必要な「骨粗鬆症と骨折」、「口腔ケアと誤嚥性肺炎」、「心不全」を重点取り組み疾患・分野として取り上げて取組を推進する。

### (1) 住民の意識啓発や関係者の認識向上

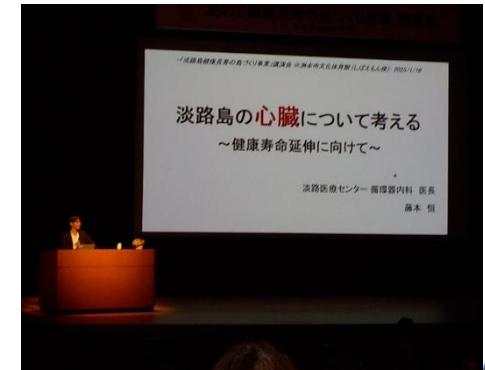
重点取り組み疾患・分野について、住民の意識啓発や関係者の認識向上

#### ➤ 講演会、研修会の開催

区分	R7テーマ	受講対象者
講演会	骨粗鬆症と骨折	一般住民、医療・介護等従事者、行政等 150名
研修会	骨粗鬆症と骨折、口腔ケアと誤嚥性肺炎	地域活動の中心的役割を担う住民等 50名



「口腔ケアと誤嚥性肺炎」講演会(R6)



「心不全」講演会(R6)

### (2) あわじ健康長寿の島づくりプロジェクト会議の開催

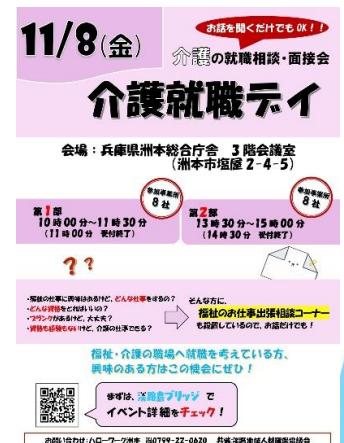
3本柱、重点取り組み疾患・分野を中心とし、地域の現状・特性を踏まえた具体的な取組みを検討  
・会議構成員：行政、医師会、歯科医師会、薬剤師会、いづみ会 等

## ◆高齢者就労対策の推進 (590千円)

淡路島内では65歳以上の就業率が、全県平均の22.3%を大きく上回る33.1%となるなど、高齢者の活躍が顕著であることから、**働く意欲のある元気な高齢者の就業を促進**

#### ➤ 高齢者就労促進の取組実施

区分	概要
企業向けセミナー	企業に対して高齢者雇用への意識改革
求人説明会	企業と高齢者の相互ニーズに応じたマッチング
介護フェア	人材不足が目立つ介護分野に特化したフェアを開催



介護フェア

# 地域づくり活動の促進

## ◆地域づくり活動の支援 (8,168千円) (拡)

地域団体が、協働のネットワークを広げることなどにより、**地域社会の共同利益の実現を図る先駆的・モデル的な取組を支援**し、活力と魅力ある地域づくりを推進する。

また、「大阪・関西万博」に向けた特別枠を創設し、**地域団体等による万博、「AWA J I 島博」の開催に合わせ新たな取組みを支援**する。

	一般枠	万博枠 <b>【公民連携・万博推進枠】</b>
助成対象	「人と自然の“環”が広がる淡路島～『はじまりの島』からはじめらんか～」(※)を実現するため、淡路島にある「自然」「歴史」「産業」「伝統文化」などの豊富な地域資源を活かしながら、参画と協働のもと、創意工夫し、活力と魅力ある地域づくりを目指す新たな取組 (※)淡路地域ビジョン2050の基本理念	「大阪・関西万博」、「AWA J I 島博」の開催に合わせ、地域の特徴・資源を活かした活動プログラムや、島内外からインバウンドを含む多様な人々が集う交流イベントの実施、域外への淡路島の魅力発信等を図る新たな取組
対象者	一定の地域を基盤に地域活動を行う団体（いわゆる地域団体）	
助成額	助成額：上限300千円(定額)	
助成件数	20件程度	12件程度
スケジュール	<p>事業実施期間(4月～3月)</p> <p>事業募集 事業審査会 4月～5月中旬 6月初旬</p> <p>交流報告会 3月</p>	



ひょうごフィールドパビリオン淡路版ガイドブック作成



和太鼓演奏会



ワカメを使った漁業体験

# あわじ環境未来島構想の推進

## ◆ストップ・ザ放置竹林プロジェクト（4,000千円）新

島内面積の約4.5%を竹林が占めるなか、人口減少や高齢化等により管理されていない放置竹林が増加していることから、その拡大を防止するため、**伐採・保育の支援や竹を活用した土系舗装の駐車場への導入実証実験**を行う。

### （1）ストップ・ザ放置竹林事業

放置竹林の拡大防止対策として、**放置竹林の伐採及び保育に係る経費を支援**

- ・対象経費：放置竹林の伐採及び保育に係る経費
- ・対象区域：竹が集団で生育している区域  
ただし、個人宅の庭、工場敷地、ゴルフ場等は除く
- ・対象者：自治会、集落営農組織、任意の団体(3人以上)等
- ・実施箇所：洲本市・南あわじ市・淡路市（6箇所）
- ・補助率：1／2以内
- ・助成額：500千円/1,000m<sup>2</sup>以内

### （2）駐車場における「竹を活用した土系舗装」実証実験

**竹を活用した土系舗装について、駐車場への導入実証実験**を洲本総合庁舎において実施  
合わせて、普及啓発看板の設置や紹介DVDを作成

#### ※竹を活用した土系舗装

竹チップと真砂土、固化剤等を配合した舗装材。  
令和5年度ひょうごTECHイノベーションプロジェクトで採択され民間事業者と協働して実証事業を実施。県立淡路島公園で導入されている。



# 豊かな自然環境の保全

## ◆あわじ全島ゴミゼロ作戦の推進（1,370千円）

環境立島淡路の実現のため、7月と11月の「淡路環境美化月間」に合わせ島民主体の**「淡路全島一斉清掃の日」を実施**するとともにポイ捨て防止活動や海岸漂着ゴミの清掃等を実施し、島民の環境意識の向上を推進する。

#### ➤ R7実施予定

令和7年7月6日（第1日曜日）、令和7年11月9日（第2日曜日）

# ふるさと意識の醸成

## ◆ 「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた取組の推進（11,000千円）拡

「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録に向け、兵庫県と徳島県が連携し、学術調査を実施するとともに、普及啓発などにより認知度の向上や登録に向けた機運を醸成を図る。

### （1）国際シンポジウムの開催新

大阪・関西万博の開催により世界から関西に注目が集まるこの機会に、国内外の関係者参加による渦潮を中心に人々と海との関わりに関する**国際シンポジウムを開催**

- 国際シンポジウム  
日 時：令和7年9月上旬  
場 所：南あわじ市内  
テーマ：渦潮から考える海と暮らしの未来（仮）  
参加者：ユネスコ、IUCN、ICOMOS関係者、ノード大学教授、SAMS教授他

### （3）普及啓発

普及啓発により世界遺産登録に向けた機運を醸成

- 普及啓発支援事業の実施  
淡路島内及び鳴門市内に活動拠点を有する団体が、鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた普及啓発活動を行う事業に対し、必要な経費の一部を助成  
・R6実績：海岸清掃活動を行う団体など
- 啓発冊子及びグッズの作成  
鳴門海峡の渦潮パンフレット（日本語・英語）等
- ラッピングバスの運行  
大阪・神戸～淡路島間で月120便程度運行中

### （2）学術調査

鳴門海峡の渦潮の顕著な普遍的価値を立証するための学術調査を実施

- 世界遺産としての顕著な普遍的価値を立証するための調査  
鳴門海峡の渦潮発生時期を特定するための調査  
・鳴門海峡付近の地層試料の採取、分析など
- 共同申請を見据えた海外類似資産調査  
鳴門海峡の渦潮と海外の渦潮の比較表を作成  
海外の渦潮：ノルウェー・サルトストラウメンの渦潮  
スコットランド・コリーヴレッカンの渦潮



ラッピングバスの運行



鳴門海峡の地質調査

# ふるさと意識の醸成

## ◆淡路人形浄瑠璃の魅力発信（4,610千円）

国指定重要無形民俗文化財である**淡路人形浄瑠璃の保存・継承**に向けて、島外公演の実施や淡路人形浄瑠璃の後継者団体の交流会・発表会の開催等を通じて、兵庫の宝である「淡路人形浄瑠璃」の**魅力を県内外に発信**する。

### （1）島外公演を通じた魅力発信

島外公演を通じて知名度向上、誘客の促進

➤ 西宮公演の実施

日程：令和7年10月4日（土）  
場所：県立芸術文化センター  
阪急中ホール



令和6年度西宮公演

➤ 東京公演の開催支援

日程：令和8年2月（予定）  
場所：渋谷区文化総合センター  
大和田伝承ホール（予定）



令和6年度東京公演

### （2）後継者交流発表会の実施

全国の人形浄瑠璃後継者団体等と連携し、人形浄瑠璃の公演、交流の場をつくり後継者の育成につなげる機会とともに、各団体のネットワーク化及び全国への情報発信

➤ 淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会

日 程：令和7年7月21日（月・祝）  
場 所：洲本市文化体育館  
出演団体：島内7団体、島外2団体（予定）



後継者交流発表会県立淡路三原高校の実演



人形浄瑠璃後継者交流会

### （3）観光客受入環境向上支援

観光客に淡路人形浄瑠璃に対する理解を深めてもらうため、受入環境を向上

➤ 令和6年度実績

淡路人形座バックステージツアーの外国語版ガイドス資料作成



淡路人形座バックステージツアー

### （4）人形浄瑠璃関係機関との連携

人形浄瑠璃街道連絡協議会に参画し、人形浄瑠璃ゆかりの関係機関のネットワークの形成、相互の情報交換を行い、関係団体とともに、関西から人形浄瑠璃の魅力を国内外に向け発信

- 人形浄瑠璃街道連絡協議会の構成団体：

6府県25団体

（兵庫県、徳島県、京都府、滋賀県、鳥取県、和歌山県）

## IV 住み続けたくなる島づくり

# 淡路島への定住促進

## ◆あわじ暮らしスタート応援（6,620千円）

交流・定住人口の増加及び地域の活性化を目的に島内一体で淡路地域への移住を促進する。

### （1）「あわじ暮らし総合相談窓口」の設置

淡路島への移住希望者のニーズに応じた対応を行う相談窓口を設置

- 相談窓口の業務内容
  - ・移住希望者への相談対応・現地案内
  - ・イベント等での相談対応
  - ・移住者と移住希望者との交流会の開催 等



移住相談会

### （2）「あわじ島に住もう促進協議会」の開催

県民局と島内3市を中心とした関係機関等で構成する協議会を設置し、情報共有や相互連携を深め、移住者増加に向けた取組を推進

## ◆「知る×見る」あわじ暮らしPR（6,500千円）新

### 【地域創生枠】

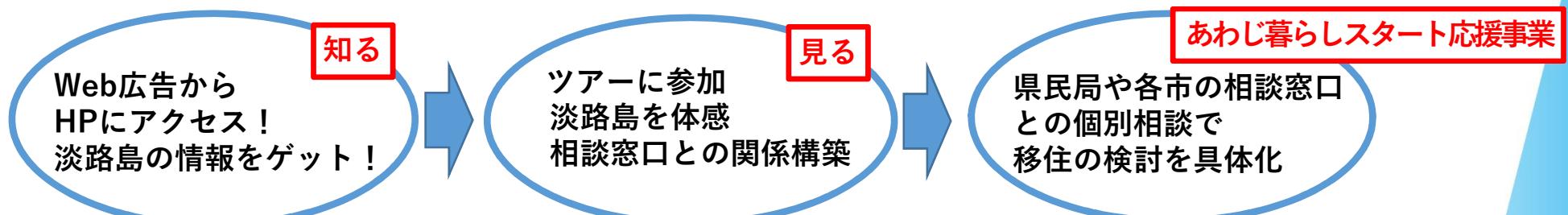
Web広告を活用した移住相談窓口PRやツアーの開催により、**淡路島に興味を持つ方や幅広い移住検討層の淡路島への移住の気運を高める。（市域にとらわれない淡路島全体のPR）**

### （1）Web広告による移住相談窓口のpush型PR《知る》

PR動画を作成し、SNS等に掲載することで、移住相談窓口HPに誘導し、淡路島の概要を知ってもらう。

### （2）淡路地域をめぐるツアーの開催《見る》

Web広告等により淡路島に興味を持った方を対象に、淡路島をめぐるツアー（移住者訪問等）を開催し、実際に現地を見ることで、移住検討の具体化につなげる。



# 自然災害への備えの充実

## ◆大規模自然災害の発生に備えた地域防災力の向上支援（2,050千円）

南海トラフ地震をはじめとした大規模な災害に備えるため、防災訓練やフォーラム等のソフト対策に取り組み、**自助・共助による災害対応力を向上させ地域全体の防災力の向上**を図る。

### （1）全島一斉総合防災訓練の実施

島民の防災意識の高揚と防災関係機関の連携強化を図るため、総合防災訓練を実施

日 程：令和7年秋

場 所：淡路島内（3市ごと）

参加機関：島内3市、淡路県民局、防災関係機関・団体、自主防災組織等

訓練内容：避難所開設訓練、救出救助訓練、物資輸送訓練、起震車体験、煙体験、VR防災体験訓練、ドローン経路図活用訓練 等



総合防災訓練の様子

### （2）津波防災フォーラム2025の開催

県立大学と共同で企画・運営し、南海トラフ地震への備えや住民の防災活動の促進を図るため、講師を招いて講演・意見交換を行う、住民参加型のフォーラムを開催

日 程：令和7年秋

場 所：南あわじ市内

内容(予定)：兵庫県立大学大学院教授講演、福良小学校児童発表 等



うずまるフェスタ（R6.11.4）

### （3）福良港津波防災ステーション（うずまる）の活用

防災意識の向上を図るための情報発信

#### ▶ 情報の発信

- ・うずまるのパンフレット更新とホームページの充実
- ・地域主体で開催する津波防災啓発イベント「うずまるフェスタ」等の取組周知を支援

# 自然災害への備えの充実

## ◆津波対策の推進 (参考 : 651,000千円)

近い将来に発生が予想されている南海トラフ地震に備えるため、**沼島漁港**において水門や陸閘の新設、防潮堤や防波堤の改良など緊急かつ重要な対策を推進する。

(福良港、阿万港の津波対策は令和6年完了)

### ▶ 事業概要

事業期間：平成28年度から令和11年度

総事業費：約105億円

事業内容：湾口水門2基、陸閘の新設（自動化）、  
防潮堤、防波堤の改良



沼島漁港本港地区港口水門（R6.2完成）

## ◆風水害対策の推進 (参考 : 1,363,820千円)

近年多発する**集中豪雨等による浸水被害や土砂災害、高潮などから県民を守る**ため、河川改修や堆積土砂撤去等による治水対策、砂防えん堤の整備による土砂災害対策、堤防嵩上げ等による高潮対策などを推進する。

河川事業：大日川（南あわじ市松帆志知川）

砂防事業：住吉谷川（淡路市塩尾）他

海岸事業：鳥飼海岸（洲本市五色町鳥飼浦）他



大日川 河川改修(南あわじ市)



生穂川 堆積土砂撤去(淡路市 R5完)



安坂北谷川 砂防えん堤整備(洲本市 R6完予定)

## ▽ 安全・安心な島づくり

# 生活の安全・安心確保

## ◆生活や交流を支える道路づくりの推進 (参考: 284,000千円)

淡路地域のまちづくりを支援し、円滑な交通を確保するため、県道整備を推進するとともに、緊急性の高い通学路の歩道整備を行い、**安全・安心で快適に通行できる道路づくり**を推進する。

道路事業：洲本五色線（洲本市五色町鮎原吉田）他



洲本五色線 現道拡幅（洲本市五色町鮎原吉田）



福良江井岩屋線 歩道整備（南あわじ市湊～松帆古津路）



志筑郡家線 歩道整備（淡路市中田）

## ◆計画的・効率的な老朽化対策の推進 (参考: 1,223,000千円)

「ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画」に基づき、**施設点検や修繕・更新を計画的・効率的に実施**する。また、堤防の点検前除草や、道路区画線の引き直し、通学路等での年2回除草に取り組む。

倭文川排水機場 更新 他



倭文川排水機場 更新(南あわじ市)



新郡家橋 橋脚補修(淡路市 R6完)



鮎屋川 堤防の点検前除草（洲本市）

# 主要施策体系表

(※参考)

本庁予算等  
を含む事業費地域躍動  
推進費  
所属名

52,299 257,875

## 1 訪れたくなる島づくり

### (1) 淡路島総合観光戦略の推進

拡新	① 1 AWA J I 島博の実現に向けた取組の推進	県民	1,750	1,750
	② 2淡路島の魅力発信	県民	1,500	1,500
	③ 3大阪・関西万博との連携推進	県民	—	3,812
新	④ 4大阪・関西万博での淡路地域の魅力発信	県民・農林	2,400	2,400
	⑤ 5来島者受入環境の整備	県民	1,520	1,520
拡	⑥ 6首都圏誘客戦略（徳島空港の活用促進等）の展開	県民	1,200	1,200
	⑦ 7淡路島総合観光戦略の推進	県民	2,140	2,140
	⑧ 8ヘルスツーリズムの推進	県民	—	1,764
	⑨ 9淡路島観光協会の活動支援	県民	2,800	2,800
	⑩ 10日本遺産「国生みの島」の魅力発信	県民	2,141	2,141
	⑪ 11淡路島フィルムオフィスへの活動支援	県民	1,000	1,000
	⑫ 12淡路・徳島広域観光連携の推進	県民	500	500

### (2) 誰もが利用しやすい公共交通の実現

拡	① 13「守り、育てる」地域公共交通	土木	2,000	2,000
	② 14港のにぎわい創出と定着化の推進	土木	1,000	1,000

### (3) 「食の島」あわじの実現

拡	① 15食のブランド「淡路島」の推進	農林	9,847	9,847
	② 16食のブランド「淡路島」の推進～「御食国淡路島」の発信による誘客促進～	県民	3,100	3,100
拡	③ 17淡路島特産物の魅力アップ推進	農林	4,110	4,110

### (4) サイクリングアイランド淡路島の推進

①	18「淡路島ロングライド150」の開催	総務	8,031	8,031
②	19サイクルツーリズムの推進	県民	360	360
③	20「アワイチ」魅力アップの推進	土木	5,350	205,350

### (5) 魅力ある景観づくりの推進

①	21淡路島景観・緑花づくり運動の推進	土木	1,550	1,550
---	--------------------	----	-------	-------

(単位:千円)

※本庁予算等を含む事業費は、R7.1月末時点の額となっており、変更の可能性があります。

# 主要施策体系表

(※参考)  
本庁予算等を  
含む事業費

		所属名	地域躍動 推進費	
2 島を支える産業の振興			12,449	2,818,338
(1) 農畜水産業の振興				
① 22「花とミルクとオレンジの島」再生プロジェクト	農林	1,775	1,775	
② 23未来につなぐ淡路の豊かな海づくりの推進	農林	2,000	2,000	
(2) 農水生産基盤の強化				
① 24農業参入企業誘致モデル「北淡路 先端ファーム」の形成	土改	2,074	2,074	
② 25淡路島農業の持続的発展に向けたほ場整備の推進	土改	—	915,800	
③ 26広域農道（オニオンロード）の整備推進	土改	—	618,000	
④ 27基幹的農業水利施設の保全	土改	—	299,000	
⑤ 28農地・農業用施設の保全活動の支援	土改	—	519,849	
新 ⑥ 29淡路島持続的な生産・消費の実現推進	農林・土改	4,700	4,700	
⑦ 30漁業生産基盤の機能強化	農林	—	45,000	
⑧ 31水産資源の増殖と漁業経営の強化	農林	—	402,100	
(3) 商工業の活性化				
① 32地域産業魅力アップの支援	県民	1,900	1,900	
② 33商店街の活性化支援	県民	—	—	
③ 34デジタル技術を活用した雇用導入促進事業	県民	—	6,140	

(単位:千円)

※本庁予算等を含む事業費は、R7.1月末時点の額となっており、変更の可能性があります。

# 主要施策体系表

(※参考)  
本庁予算等を  
含む事業費

		所属名	地域躍動 推進費	(※参考) 本庁予算等を 含む事業費
3 すこやかに暮らせる島づくり			27,776	36,536
(1) 健康長寿の島づくり				
① 35生涯現役！あわじ健康長寿の島づくり		健康	1,125	1,125
② 36高齢者就労対策の推進		県民	590	590
③ 37健康づくり事業の展開		健康	—	—
(2) 地域づくり活動の促進				
拡 ① 38地域づくり活動の支援		県民	8,168	8,168
② 39第48回「淡路くらしのひろば展」の開催		県民	158	158
③ 40持続可能な多自然地域づくりプロジェクトの推進		県民	—	—
(3) あわじ環境未来島構想の推進				
① 41あわじ環境未来島構想モデル事業の支援		県民	7,366	7,366
② 42あわじ環境未来島構想推進協議会の運営		県民	—	945
③ 43あわじ環境未来島構想の啓発推進		県民	335	335
④ 44あわじ環境未来島構想の情報発信		県民	—	301
⑤ 45あわじ環境未来島体験ツーリズムの推進		県民	—	285
⑥ 46「EVアイランドあわじ」の推進		県民	—	1,804
⑦ 47エネルギーの地産地消の促進（家庭用蓄電池等の導入支援）		県民	—	5,425
新 ⑧ 48ストップ・ザ放置竹林プロジェクト	総務・農林	4,000	4,000	
⑨ 49あわじ菜の花工コプロジェクトの推進	県民	642	642	
(4) 豊かな自然環境の保全				
① 50「環境立島」島民率先行動の推進	県民	574	574	
② 51あわじ全島ゴミゼロ作戦の推進	県民	1,370	1,370	
③ 52廃棄物の適正処理の推進	県民	140	140	
④ 53生活排水適正処理の推進	県民	3,308	3,308	

(単位:千円)

※本庁予算等を含む事業費は、R7.1月末時点の額となっており、変更の可能性があります。

# 主要施策体系表

		所属名	地域躍動 推進費	(※参考) 本庁予算等を 含む事業費
4 住み続けたくなる島づくり			31,840	35,491
(1) ふるさと意識の醸成				
拡 ① 54「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた取組の推進		県民	11,000	13,500
② 55淡路人形浄瑠璃の魅力発信		県民	4,610	4,610
③ 56淡路ふるさと学習の推進		県民	1,850	1,850
④ 57淡路地域ビジョンの推進		県民	500	700
(2) 淡路島への定住促進				
① 58あわじ暮らしスタート応援		土木	6,620	7,155
新 ② 59「知る×見る」あわじ暮らし P R		土木	6,500	6,500
③ 60地域に根ざした多様な人材育成・はたらく場所の確保		県民	760	760
(3) 子育て支援の推進				
① 61子育て応援ネットの推進		県民	—	416

(単位:千円)

※本庁予算等を含む事業費は、R7.1月末時点の額となっており、変更の可能性があります。

# 主要施策体系表

(※参考)  
本庁予算等を  
含む事業費

	所属名	地域躍動 推進費	本庁予算等を 含む事業費
5 安全・安心な島づくり		4,080	5,010,260
(1) 自然災害への備えの充実			
① 62大規模自然災害の発生に備えた地域防災力の向上支援	総務・土木	2,050	2,050
② 63津波防災対策の推進	農林	–	651,000
③ 64治山事業の推進	農林	–	63,000
④ 65風水害対策の推進	土木	–	1,363,820
⑤ 66淡路島の農業を支える安全・安心なため池整備の推進	土改	–	981,700
⑥ 67淡路島ため池交流保全活動の支援強化	土改	1,700	1,700
⑦ 68農業用ダム・ため池・水田を活用した総合治水対策の推進	土改	330	330
(2) 生活の安全・安心確保			
① 69生活や交流を支える道路づくりの推進	土木	–	284,000
② 70道路防災の推進	土木	–	469,920
③ 71計画的・効率的な老朽化対策の推進	土木	–	1,223,000
④ 72消費者教育・啓発活動の実施	県民	–	340
	合 計	128,444	8,189,100
	(うち公民連携・万博推進枠)	(10,000)	
	(うち地域創生枠)	(15,200)	

(単位:千円)

※本庁予算等を含む事業費は、R7.1月末時点の額となっており、変更の可能性があります。

# 主な投資的事業 予定箇所一覧（洲本農林）

## 1. 令和7年度に完成予定の主な事業

部署名	事業名	事業箇所	所在地	事業期間	事業内容
洲本農林水産振興事務所	経営体育成基盤整備事業	都志大宮地区	洲本市五色町都志大宮	H29～R7	区画整理20.1ha
	広域営農団地農道整備事業	南淡路地区	南あわじ市阿万上町～洲本市千草	H6～R7	道路工17.2km
	県営ため池等整備事業	中池（生田大坪）地区 他2箇所	淡路市生田大坪 他	H29～R7	ため池整備工事1式
	海岸保全施設整備事業	松帆崎地区	淡路市岩屋松帆崎	R3～R7	防潮堤改修 L = 15m等

## 2. 主な投資的事業予定箇所

部署名	事業区分	箇所名	所在地	完成予定年度	事業内容
洲本農林水産振興事務所	漁港事業	漁港施設機能強化事業	仮屋漁港	R7	外郭施設(改良)L=89m
	漁港事業	水産生産基盤整備事業	沼島漁港	R11	港口水門2基、防波堤改良L=569m、陸閘2基
	漁村整備事業	漁業集落環境整備事業	丸山漁港	R8	水処理施設改修1.0式
	治山事業	予防治山事業	池田	R7	谷止工2基、森林整備1式
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	都志大宮地区	R7	区画整理20.1ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	塔下地区	R9	区画整理37.0ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	市原地区	R9	区画整理16.5ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	市原2期地区	R12	区画整理15.4ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	相原地区	R10	区画整理23.9ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	養宜地区	R10	区画整理58.9ha 用水路8.3km
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	片田地区	R10	区画整理30.7ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	八幡北地区	R9	区画整理17.0ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	倭文長田地区	R8	区画整理15.7ha 用水路0.8km
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	生田大坪地区	R8	区画整理26.1ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	西山・柳沢東地区	R11	区画整理53.5ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	入野2期地区	R10	区画整理31.3ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	北淡路地区	R8	区画整理11.8ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	北淡路2期地区	R9	区画整理6.8ha
	(ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	北淡路3期地区	R10	区画整理14.7ha
	農道整備事業	広域営農団地農道整備事業	南淡路地区	R7	道路工17.2km
	ため池整備事業	県営ため池等整備事業	夫婦池下池 他7箇所	R11	ため池改修工事1式
	ため池整備事業	県営ため池等整備事業	門前池 他10箇所	R11	ため池改修工事1式
	ため池整備事業	県営ため池等整備事業	谷子池 他9箇所	R11	ため池改修工事1式
	水路整備事業	特定農業用管水路等特別対策事業	鮎屋川地区	R9	水路工事 1式
	海岸整備事業	海岸保全施設整備事業	松帆崎地区	R7	防潮堤改修 L = 15m等
	ストマネ事業	基幹水利施設ストックマネジメント事業	南淡路5期地区	R8	取水施設等更新

# 主な投資的事業 予定箇所一覧（洲本土木）

## 1. 令和7年度に完成予定の主な事業

部署名	事業区分		箇所名	所在地	完成予定年度	事業内容
洲本土木事務所	海岸事業	老朽化対策事業	湊排水機場	南あわじ市湊	R7	機場更新 (R7新機場供用開始、R8旧機場撤去完了)

## 2. 主な投資的事業予定箇所

部署名	事業区分		箇所名	所在地	完成予定年度	事業内容
洲本土木事務所	道路事業	道路改良事業	(主) 洲本五色線	洲本市五色町鮎原吉田	R11	現道拡幅 L=320m W=5.5(10.5)m
	道路事業	道路改良事業	(主) 大谷鮎原神代線	南あわじ市榎列掃守	R10	現道拡幅 L=600m W=6.0(10.0)m(掃守橋)
	道路事業	道路改良事業	(一) 洲本松帆線	南あわじ市広田広田	R9	現道拡幅 L=600m W=6.0(11.0)m
	道路事業	道路交通安全施設整備事業	(主) 福良江井岩屋線	南あわじ市湊・松帆古津路	R9	歩道 L=480m(1工区) L=700m(2工区)
	道路事業	道路改良事業	(一)佐野仁井岩屋線	淡路市中持	R8	交差点改良
	道路事業	道路交通安全施設整備事業	(主) 志筑郡家線	淡路市中田	R9	歩道 L=1,130m
	道路事業	道路交通安全施設整備事業	(主) 福良江井岩屋線	淡路市水越	R8	歩道 L=410m
	道路事業	道路交通安全施設整備事業	(一)広田洲本線	洲本市大野	R9	歩道 L=300m
	道路事業	道路改良事業	(主)福良江井岩屋線	南あわじ市～淡路市	R10	路肩拡幅L=14.3km
	河川事業	河川メンテナンス事業	倭文川排水機場	南あわじ市松帆江尻	R8	機場更新
	河川事業	広域河川改修事業	大日川	南あわじ市松帆志知川	R12	引堤・護岸 L=620m
	砂防事業	通常砂防事業	住吉谷川	淡路市塩尾	R9	堰堤工
	砂防事業	通常砂防事業	園出川	淡路市尾崎	R9	堰堤工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	安浦(2)	洲本市平安浦	R8	法枠工、擁壁工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	由良 I	洲本市由良	R11	擁壁工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	由良中野町(2)	洲本市由良	R8	堰堤工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	片浜	淡路市岩屋	R9	法面工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	阿万中西	南あわじ市阿万塩屋町	R9	擁壁工
	海岸事業	侵食対策事業	鳥飼海岸	洲本市五色町鳥飼浦	R8	人工リーフ・養浜 L=700m
	海岸事業	海岸高潮対策事業	西淡海岸	南あわじ市阿那賀組	R8	離岸堤嵩上げ
	海岸事業	海岸高潮対策事業	北淡海岸	淡路市富島	R12	防潮堤嵩上げ L=670m
	海岸事業	海岸堤防等老朽化対策緊急事業	淡路海岸	淡路市釜口他	R12	護岸改修 L=1,910m
	港湾事業	港湾改修事業	洲本港	洲本市海岸通	R8	浮桟橋改修